

2023年11月28日

高崎経済大学

第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」実行委員会

第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」 東京と福島からも参加！

勢多農林高等学校が2連覇！

前橋産やよいひめ・ブルーベリー・卵を使用した商品を販売しました

第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」実行委員会(所在地:群馬県高崎市上並榎町 高崎経済大学内、実行委員長:佐藤海里)は、2023年11月18日(土)、19日(日)に第16回大会を群馬県高崎市の大手前通りにて開催しました。

「売上・利益・接客・演出・地域性」からなる審査および一般投票を集計した結果、第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」の優勝校は勢多農林高等学校、チーム「それいけ！パティスリーせたのう」に決定しました！勢多農林高等学校は第15回大会から2連覇となります！

今回、勢多農林高等学校が販売した商品は、「きらきら☆さくさくクッキー」「勇気りんりん♪マジカルマフィン」など4つの商品です。前橋の特産品であるやよいひめ、赤城山で採れたブルーベリー、自校産の卵を使用しており、たくさんの特産品を使用し、地域に根差した商品となっております。

また、第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」の順位といたしましては、

【優勝】(高崎市長賞)：勢多農林高等学校

【準優勝】(高崎商工会議所会頭賞)：安中総合学園高等学校

【第3位】(高崎商店街連盟賞)：利根実業高等学校

【特別賞】(高崎えびす講市実行委員会賞)：岩倉高等学校

となります。大会開催までご尽力いただいた皆様、ご来場された方々、高校生、監督の皆様、誠にありがとうございました。来年度も大会を開催できるよう邁進してまいります。

優勝商品の詳細は別紙のとおりです。

【優勝した勢多農林高等学校の生徒たち】



【閉会式の様子】



第16回「熱血！高校生販売甲子園」優勝校について

1. 優勝校 群馬県立勢多農林高等学校（群馬県前橋市日吉町）

2. チーム名 「それいけ！パティスリーせたのう」

3. 販売商品

①きらきら☆さくさくクッキー

材 料：薄力粉、無塩バター、砂糖、卵、バニラエッセンス、コーン
スターチ、レモン汁、ベーキングパウダー、いちごジャム

商品概要：絞りだしクッキー・型抜きクッキー・いちごクッキーをたくさん
詰め込んだ一品。星型のクッキーが印象的な商品。

販売価格：300円

販売個数：100個(2日間計)



②勇気りんりん♪マジカルマフィン(いちご・ブルーベリー)

材 料：薄力粉、ベーキングパウダー、無塩バター、砂糖、卵、牛乳、いちごジャム、ブルーベリージャム

商品概要：前橋市にある松井ファームから取り入れた「やよいひめ」と赤城ブルーベリー園から取り入れ
たブルーベリーをジャムにし、ふんだんに使用した味わいの一品。

販売価格：300円

販売個数：70個(2日間計)

③にっこり はいっ！チーズケーキ

材 料：クリームチーズ、生クリーム、卵、砂糖、小麦粉、レモン汁、
いちごジャム、ブルーベリージャム

商品概要：前橋産のブルーベリーとやよいひめが香るチーズケーキ。
「パティスリーせたのう」が試作を重ね、たどりついた一品。

販売価格：400円

販売個数：75個(2日間計)



④パツとなくなる!?魔法のステッキ

材 料：薄力粉、コーンスターチ、無塩バター、砂糖、卵、バニラエッセンス、いちごジャム

商品概要：オーストラリアで生まれた焼き菓子であるリンツァーシュニッテン。いちごジャムを練りこんだ
クッキー生地が特徴の一品。

販売価格：100円

販売個数：105個(2日間計)

4. 参考

●第16回大会について

(1)主 催 高崎商工会議所・高崎えびす講市実行委員会

(2)企画・運営 高崎経済大学 第16回「熱血 / 高校生販売甲子園」実行委員会

(3)参加チーム数 12校12チーム（群馬県内より10校10チーム、東京都・福島県各1校1チーム）

(4)大会概要 実行委員会から各チームに資金7万円を貸与し、各チームはマーケティングを意識し商品を企画します。資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫し、販売活動を行います。「売上・利益・接客・演出・地域性」の各評価項目の審査と一般来場者投票を経て総合的に評価され、優勝を競います。

(5)大会理念 豊かな地域を作るために世代を超えた交流と、次世代を担う若者の育成を目的としています。

(6)大会テーマ

「じもと、いいとこ再発見！」

第16回大会では、今後も大会を継続して行えるように、一度基礎である「高校生×地域×大学生」を振り返り、今大会では「地域」に焦点を当てた大会運営を行いました。地元の食材を使った商品作成、地元をPR できるテント装飾、大学生が作る広報物や会場展示物を通じて、地域に根付いた大会が開催できるよう努めてまいりました。

●「熱血！高校生販売甲子園」について

2008年より群馬県高崎市・大手前通り(県道49号線)にて開催している「熱血 / 高校生販売甲子園」は、高校生が主役の商業祭です。出場する各チームがマーケティングや地域性を意識した商品を企画します。また、資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫し、販売活動を行います。

各チームは「売上、利益、接客、演出、地域性」の各評価項目の審査と一般投票を加味した合計得点で優勝を競い合います。高校生が市場を意識し、利益を追求しつつ、接客やアイデアの評価を得られるのが大会の魅力でもあります。

【大会 HP】 <https://hanbaikoshien.net/>



●「熱血／高校生販売甲子園」実行委員会について

実行委員会は、高崎経済大学の学生約140名で構成されており、地域の方々と連携しつつ高崎の街なかを盛り上げます。「本部」・「高校班」・「交流班」・「広報班」・「イベント創造班」のいずれかの班に所属し、大会当日を成功に導くため、大会の企画運営や出場高校サポート、大会当日のステージイベントや交流会、広報活動の実施など、日々活動に専念しています。また、群馬県で開催されるイベント等でのボランティア活動を積極的に行うことで、地域の方々との交流を深めています。



7. 問い合わせ先

第16回「熱血／高校生販売甲子園」実行委員会

実行委員長 佐藤 海里

Email: hanbaikoshien@gmail.com

以上